光量子計　取扱説明書　MQ-100/200 シリーズ

■使用方法

パワーボタンを押すと電源が入ります。リアルタイムに測定値が表示されますので光源に対する傾きに注意しながらご使用下さい。　(2 分間何もしないと自動的に電源が切れます)

■モードの設定

・光源の種類の選択　・・・測定モード(電源を入れた状態)で「mode」ボタンを 1 回押すと SUN もしくは ELEC の文字が点滅します。選択する方を[up/down]キーで選び「mode」ボタンを 1 回押して下さい。(SUN は太陽光、ELEC は人工光で使用します。)次の設定に行きます。

・ロギングモードの選択・・・上記の設定後、SMPL か LOG の文字が点滅しますので使用するモードを「up/down」キーで選んで下さい。

SMPL モードは通常モードで[sample]キーを押すことによって現在の測定値がメモリされます。(99 個まで)

LOG モードは 30 秒ごとに 1 回ずつ自動的に現在の測定値をメモリしていくモードです(99 個まで)

上記の設定後、RUN の文字が点滅しますので、「mode」キーを押して設定を終わらせて下さい。測定モードに変わります。

■測定メモリの消去

測定モードで「mode」キーを 3 回押すと、RUN の文字が点滅した状態になりますので、その状態で「down」キーを押しながら「mode」キーを押すと今までメモリしたデータが消去されます。

注:全てのデータが消去されますので気をつけて下さい。

■記録したデータの参照

測定モードで「up/down」キーを押すと記録したデータがあれば順次表示されていきます。測定モードに戻るときは[sample]キーを押して下さい。

株式会社　藤原製作所